啓林館　LANMDARK Fit English CommunicationⅠ（CⅠ714）

観点一覧

◆内容の取扱い

1. 教師にとって教えやすく，生徒にとって学びやすい教科書になっている。

2. 古今東西の話題から，生徒が自ら積極的に関与できる題材が厳選してあり，生徒の英語力向上や精神的な成長に寄与できるようになっている。

3. 説明文・インタビュー・メール・日記・物語など，さまざまな言語の使用場面に応じた英文が用意してある。

4. 英語の4技能を統合的に活用できるよう工夫してあり，生徒が積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養えるようになっている。

◆単元の構成・配列及び分量

1. 本課を8課，補充を2課，読み物（Reading）を1課設けてある。

2. 巻頭に導入レッスン（Preparatory Lesson）を1課，本課の合間にパラグラフライティングのレッスン（Supplementary Lesson）を1課，SDGsについてのレッスン（SDGs 01－03）を3課設けてある。

3. 各課の扉ページは写真・図・英問・リスニングとやり取りの活動で構成され，英語による導入を行いやすく工夫してある。

4. 本文は習熟度に応じた250から500語程度の標準的な英語で構成され，写真や図を交えて理解しやすく提示してある。

5. 新出語および新出文法・表現などを側注と脚注に分けて分かりやすく提示してある。

6. 練習問題は①内容理解（Check Up!），②要約（Sum Up！），③コミュニケーション活動（Speak Out!）に分けて配列され，目的に応じて使用できるようにしてある。さらに，課末には総合的な内容理解（Finish Up!）と言語活動（OUTPUT）が用意されている。